

石破で政権奪還!



自民党が生まれ変わるからこそ、
日本再生への唯一の道。
勇気と真心をもって真実を語る、
謙虚で、誠実で、温かく実行力の
ある自民党。
そんな自民党を、私はつくりたい。

ごあいさつ

三年前の政権交代は、民主党に対する支持ではなく、自民党に対する拒絶感がその本質だった。これが私の自らに対する反省に基づく基本認識です。

民主党政権の無残な失敗は、国家そのものを揺るがしかねない事態を招きました。しかし自民党は「国民を騙した民主党と、それを選んだ国民の責任だ」などと言ってはなりません。なぜ国民がそのような選択をするに至ったのか、私たちは決してそれから目を逸らしてはなりません。

私たち自民党は、いつしか国民に対する怖れと感謝の念を失っていたのではないのでしょうか。

憲法改正、財政再建、安全保障政策や農業政策の抜本的な見直し…我々は、語るべきことを正面から語らず、先送りにしてはこなかったのでしょうか。どこで誰が何に悲しみ、何に苦しんでいるかを本当に知り、手を取り合っるとともに涙する心を、失ってはいなかったのでしょうか。

国民は、政治も政治家も信じてはいません。しかし、政治は、政治家は、国民を信じていたのでしょうか。国民を信じていない政治が、国民から信頼されるはずはありません。

野にある今こそ、自民党は国民の共感を取り戻すために、大きく変わらなくてはなりません。今は天が自民党に与えて下さった最後の機会なのであり、自民党が新しく生まれ変わることで、日本再生の唯一の道である、と私は信じます。

今さえよければいいのではない。日本さえよければいいのではない。

政治の使命は、勇気と真心をもって真実を語ることにこそあります。

真実を見極める真摯さと、辛いことでもあえてそれを語る勇気と、国民に共感していただける真心をもった自民党。

謙虚で、誠実で、丁寧で、温かくて、実行力のある自民党。

国会議員や特定の人々のためではなく、地方や一人一人の国民を大切に作る自民党。

私は皆様と一緒に、そのような自民党を作りたいのです。

「国難の10年」「礎となる10年」

これからの10年は、祖国日本と日本国民にとって「国難の10年」です。しかし、この10年は、その後の「日本復活の礎となる10年」でなければなりません。

私は、日本の力を信じています。政治に幻想はおりません。勇気と真心をもって真実を語り、日本国のすべての力を結集して、この10年を乗り切り、飛躍につなげましょう!

私は立て直す!日本を、地域を、自民党を!

- ◇外交・安全保障を立て直す! ▶ あらゆる体制を整備し、真の独立主権国家へ
- ◇経済を立て直す! ▶ 戦後最大の経済危機を克服し、たしかな成長軌道へ
- ◇社会保障を立て直す! ▶ 社会保障の総点検で、温かくて公平な社会へ
- ◇政治・行政を立て直す! ▶ 「決められる政治」「国民に奉仕する機能的な政府」へ
- ◇地域を立て直す! ▶ 経済再生と雇用回復で、個性と活力ある地域へ
- ◇自民党を立て直す! ▶ 国民から信頼され、共感される自民党へ

むすびに

私は、できる限り多く、自分の言葉で正直に国民に語りかけたいと思います。このため、街頭演説や記者会見、メディア出演などを最大限活用します。

国民を信じない政治家が国民から信用されることなどありえません。私は勇気と真心をもって真実を語り続けることで、国民から信頼される政治を、全身全霊を尽くして実現させます。

<http://ishiba-shigeru.cocolog-nifty.com/>

石破茂

略歴

- 生年月日 昭和32年2月4日生
出身地 鳥取県八頭郡八頭町(旧郡家町)
- 昭和
54年3月 慶應義塾大学法学部卒業
54年4月 株式会社三井銀行入行
58年1月 株式会社三井銀行退行
61年7月 衆議院議員初当選(第38回総選挙)
- 平成
2年2月 衆議院議員当選(第39回総選挙)
4年12月 農林水産政務次官(5年6月まで)
5年7月 衆議院議員当選(第40回総選挙)
8年1月 衆議院規制緩和に関する特別委員長(8年9月まで)
8年10月 衆議院議員当選(第41回総選挙)
10年8月 衆議院運輸委員長(11年10月まで)
12年6月 衆議院議員当選(第42回総選挙)
12年7月 農林水産総括政務次官(12年12月まで)
12年12月 防衛総括政務次官(13年1月まで)
13年1月 防衛庁副長官(13年4月まで)
14年9月 防衛庁長官(16年9月まで)
15年11月 衆議院議員当選(第43回総選挙)
17年9月 衆議院議員当選(第44回総選挙)
19年9月 防衛大臣(20年8月まで)
20年9月 農林水産大臣
21年8月 衆議院議員当選 連続8期(第45回総選挙)
21年9月 自由民主党政務調査会長(23年9月まで)